

令和6年度土木部職員研修「防災対応力研修〈集合型〉」 実施要領

1 研修目的

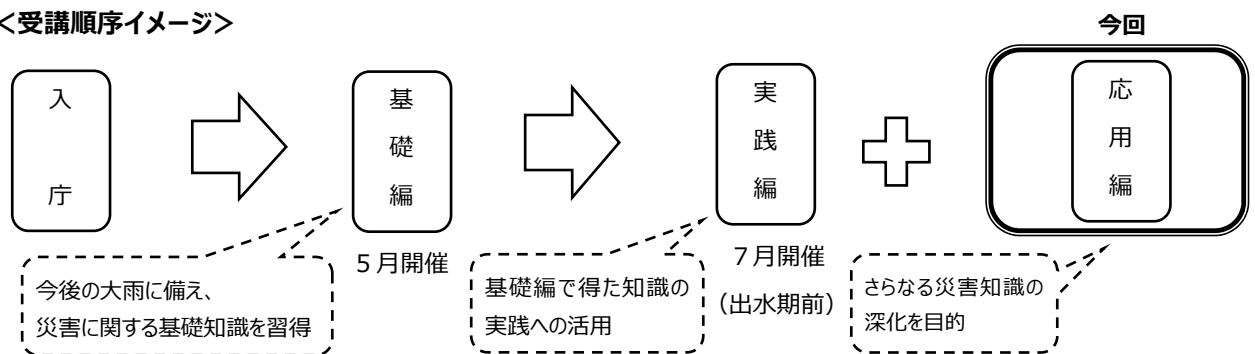
全国的に多発している大規模災害への対応力、また、防災意識の更なる向上を図ることを目的とし、行政機関の土木技術職員としての業務遂行能力の一層の向上に資する。

2 研修概要

東日本大震災当時の経験や災害対応について体験談を聞くことにより、震災経験のない若手職員へ震災経験の伝承を行うもの。また、今年度発生した能登半島地震・能登半島豪雨の対応で国の TEC-FORCE や本県、仙台市から派遣された職員の体験、活動状況を聞き、防災対応力向上に繋げるもの。

本研修は、公共土木施設災害復旧事業研修（基礎編）や公共土木施設災害復旧事業研修（実践編）と合わせて計画的に受講することで、効果的に災害復旧などの業務について体得できる。

〈受講順序イメージ〉



上図の受講順序イメージは、必ず、これによって受講することを示したものではないが、より一層理解しやすく、効果的に災害復旧実務を体得できることが見込める、理想のイメージである。

3 共催

宮城県、公益社団法人宮城県建設センター

4 対象者

県、市町村（仙台市含む）及び石巻地方広域水道企業団の災害実務担当者、またこれによらず、特に聴講を希望する職員で、所属長が推薦する者。

（自治法派遣職員、任期付き職員及び再雇用職員は除く）

5 募集定員

50名程度

※本研修は集合型（会場で受講）で実施するため、受講希望者が定員を超過した際には、経験年数が短い職員を優先します。予めご承知願います。

6 研修日時

令和7年1月31日（金） 午前10時30分 から 午後4時50分 まで

7 研修場所

宮城県自治会館206会議室（仙台市青葉区上杉一丁目2番3号）

8 研修内容

カリキュラム（別紙-1）のとおり

9 研修旅費

職員等の旅費に関する条例等の定めるところにより、各研修生の所属において研修旅費を負担する。

10 準備するもの

・筆記用具、テキスト、名札 等

※テキストは、研修3日前まで県職員はデスクネット共有文書に保存、市町村職員は建設センターより配付するので、各自印刷の上、当日は持参願います。

<テキスト保存場所（デスクネット共有文書）>

全庁共有/03 所属別/09 土木部/00020 事業管理課/R6 研修関係資料 無断転載厳禁

11 その他

- (1) 研修当日は、開始15分前までには集合し、時間内に受付を済ませること。
- (2) 研修にあたっては、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 筆記用具・テキスト・名札は各自持参すること。
- (4) 駐車場はありませんので、公共交通機関等のご利用をお願いします。
- (5) 欠席、遅刻、早退の場合は、様式第1号により報告すること。
- (6) 本研修は集合型（会場で受講）で実施するため、受講希望者が定員を超過した場合、人数調整を行います。複数名受講申込する際は、必ず優先順位を記入してください。

◇当日の遅刻・欠席について

開催時間前に必ず下記へ連絡してください。事業管理課への連絡は不要です。

県：防災砂防課 防災企画班（[TEL:022-211-3175](tel:022-211-3175)）

市町村：（公社）宮城県建設センター総務企画部 総務課（[TEL:022-263-1432](tel:022-263-1432)）

(別紙-1)

令和6年度土木部職員研修「防災対応力研修<集合型>」 カリキュラム

研修日時：令和7年1月31日(金)

令和6年12月11日現在

月日	時間	科目	講師	備考
1 月 3 1 日	10:00~10:30	会場受付		0:30
	10:30~10:35	あいさつ	土木部 副部長(技術担当) 舩谷 成幸	0:05
	10:35~11:30	東日本大震災の実体験に基づく「災害初動期 指揮心得」	東北地方整備局 (出前講座を活用)	0:55
	11:30~12:15	脱出ルートを探せ～気仙沼合庁での体験～	気仙沼土木事務所 技術副参事兼総括次長 齋藤 伸次	0:45
	12:15~13:15	休憩・昼食		1:00
	13:15~14:00	復興まちづくり計画の策定	栗原地方ダム総合事務所 所長 遊佐 久昭	0:45
	14:00~14:10	休憩		0:10
	14:10~14:55	能登半島地震・能登半島豪雨での災害対応	東北地方整備局	0:45
	14:55~15:40	能登半島地震での給水支援	仙台市	0:45
	15:40~15:50	休憩		0:10
	15:50~16:30	派遣報告(能登半島地震、山形の豪雨)	河川課 海岸整備班 技師 鈴木 慎 土木総務課 企画調整班 技術主査 星 孟志	0:40
	16:30~16:50	意見交換		0:20

※カリキュラムは都合により変更することがあります。

◎建設センターからの連絡事項について

本研修は宮城県土木部と共催研修のため、実施要領、研修日程等を確認の上、下記のシステムに『**申込書 Excel ファイルを添付する**』方法のみで申込んでください。

【 申込先及び問合せ先 】 令和7年1月16日（木）13時必着

担当：公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 総務課 企画研修係
(TEL：022-263-1432)

< 申込み方法 > 申込方法は、『**研修会申込情報管理システム**』のみとなります。

- ① 各団体において取りまとめの上、ホームページ <http://www.m-ctc.com/> から『研修会申込情報管理システム』にアクセスし【様式1】を使用して申し込む。
- ② 本研修は集合のみ。
- ③ 複数名を申込みの場合、申込状況を踏まえ受講決定のため、必ず優先順位を記載すること。

○申込書記載内容は、下記のとおりです。

No.	市町村コード等	市町村名	所属部	所属課	職名	氏名	優先順位	備考(※)
記載例	1	215	大崎市	建設部	建設課	技師	○× ○男	1
	2	215	大崎市	建設部	都市計画課	技術主査	○× ◇子	2
	1		#N/A					
	2		#N/A					
	3		#N/A					

2

申込書ファイルを添付(Excel)して申込む

例) 受講希望を取りまとめ、下記に必要事項記入し、『参照』欄に、**取りまとめファイルを添付**の上、申込みをしてください。

こちらから、市町村名を必ず選択してください